

平成 28 年度 事業計画書

公 1 木材や合板等に関する資料等の収集及び展示・公開

(ア) 資料等の収集

保存書物のデータベース化による利便性改善（＊）

公 2 木材や合板等の有効利用及び需要拡大等に資する情報の普及活動、及び自然環境教育事業

(ア) 合板部会、木材部会、育英部会の設立による内容改善（＊）

(イ) 季刊誌等での情報発信

① 定期情報誌「木と合板」の発行（年 4 回）

② 博物館の広報・PR 活動

- ・他の博物館や団体との連携深耕、情報・資料の収集や交換、HP 相互リンクの強化
- ・ニュースリリース、SNS による情報発信
- ・各展示会への出展
- ・広告利用（新聞・雑誌等）

(ウ) 「木と合板」写真コンテスト

『第 8 回「木と合板」写真コンテスト』

→28 年度も特別審査員として巨樹カメラマン吉田繁氏に依頼、協賛を募り開催

(エ) クリスマスツリー植林（北海道）

第 8 回 クリスマスツリー植林祭

→5 月 29 日（日）北海道苫小牧の「イコロの森」にて開催予定

(オ) 「合板の日」記念式典

→日本合板工業組合連合会、日本合板商業組合との共同事業

11 月予定 顕彰とシンポジウム、懇親会の開催

(カ) 合板一枚コンペ（隔年事業として 1 年おきに行う）

→協賛事業として実行委員等で参加、木材・合板博物館理事長賞の授与

表彰式：11 月予定 新木場タワー1 階大ホール

(キ) 団体見学の受け入れ

- ① 江東区小学校社会科見学の受け入れ ⇒ 来館経歴の無い小学校 4 校への営業
- ② その他学校受入対策（リピート含む）
- ③ 展示会にて団体見学受け入れを PR

(ク) ワークショップ

- ① いつでも工作体験の実施
- ② 夏休み木工教室の開催
- ③ 第8回 夏休み合板・LVL工場見学

→7月22日(金)株式会社キーテック 木更津工場

公3 育英事業(※)

返済不要の奨学金を給付する事業を行う

(ア) フェニックス奨学金(500,000円)

- ① 対象は高校生&大学生等で、在学中に経済環境が悪化した者
- ② 募集&選考はフェニックス奨学事業委員会が行う
- ③ 奨学金の額は生活の補助とする

(イ) 研究助成(1,500,000円)

- ① 対象は木材・合板業界に貢献した者
- ② 木材利用:ユニークなデザインの奨励賞(例えば年1回、合板の日に授与)
- ③ 研究発表旅費助成等

収1 収益事業

(ア) ウッドマスター講習会

① 基礎講座

期 間:平成28年4月12日(火)~16日(土)

受講料:一般 100,000円(賛助会員 90,000円)

② 木材関連中級講座

専門的内容に特化した講座開催(樹種識別)

期 間:2日間(10月) 受講料:30,000円/人

③ 合板関連中級講座(※)

JKC営業マンを対象とした合板プロへ向けたレベルアップ研修

期 間:半日~1日(年2回) 受講料:10,000円/人

収2 物品販売

(ア) クリスマスツリー苗木販売

① 第9回 クリスマスツリー植林 苗木販売(11月)

→販売からイコロの森での植林祭までの協賛を募り実施

② 関東圏内植林活動実施に向けた取り組み

→条件の合う候補地を検討

(イ) 売店

- ① 内装木質化ハンドブックの販売(Net販売(コンフィル)又は店売り)

- ② パズル等の販売
- ③ 新商品の取扱い（＊）
- ④ Net 販売の活用（＊）
- ⑤ 自動販売機による飲料の販売

その他

- ① 賛助会員数の増加対策
 - ・ 木材部会、合板部会の設立（＊）
 - ・ 他業界（来館法人、林野庁、森林組合、森林総研、住木センター等）との連携（＊）
 - ・ ウッドマスター受講者による「コミュニティー」作り（＊）
 - ・ 福島県林業再生へのフォローアップ（放射能汚染風評の払拭目的）（＊）
 - ・ 国際森林認証材の PR（＊）

- ② 新ビルへの移設に向けた計画策定（＊）

（＊）は、新規事業となります。